

きりゅう 河川通信

平成26年7月

第60号

編集・発行：国土交通省関東地方整備局
渡良瀬川河川事務所 桐生出張所

1. 工事の進捗状況ご紹介

	工 事 名（工事場所）	主な工事内容	工期	施工会社名
①	H25瑞穂野町地先外堤防法面補修工事 （桐生川右岸白髭濁沼橋から上流）	堤防法面の補修工事	H26.3.28～ H27.3.12	岩崎工業（株）
②	H26桐生管内維持管理工事 （桐生出張所管内）	堤防の除草や緊急的な 補修等	H26.4.1 ～ H27.3.31	（株）片柳建設

① H25瑞穂野町地先堤防法面補修工事

この工事は、桐生川での堤防法面補修工事で、イノシシが損傷した堤防法面を補修するとともにブロックマットで保護するものです。

現場は、桐生川右岸白髭濁沼橋上流部を行う予定です。工事は、出水期明けの11月から着手となります。完成は、来年3月中旬の予定です。工事中は、近隣の皆様にご不便とご迷惑をお掛けしますが、ご協力をよろしくお願いします。



② H26桐生管内維持管理工事

年間を通じた維持管理工事です。本格的な出水期前に堤防点検をするため、6月中旬に1回目の堤防除草作業が終わりました。

2回目の除草は、8月下旬からの予定です。沿川の皆様のご理解とご協力をお願いします。また、昨年度、堤防補強工事を行いましたH24 相生町一丁目地先堤防補強工事の上流部（桐生大橋右岸下流部）の堤防補強工事も本工事で、6月15日に無事工事が完成しました。ご協力ありがとうございました。



桐生大橋右岸下流部盛土工事完成状況

2. 渡良瀬川クリーン運動が実施されました。

去る5月11日（日）、午前8時から渡良瀬川クリーン運動が実施されました。これは、渡良瀬川河川事務所と沿川9自治体・2県・3漁協で構成する協議会が主催するもので、今年で第20回となりました。今年
は全体で8,800名が参加し、2tトラックで約53台分のゴミが集まりました。年々、河川愛護の取り組みが盛んになっていてきれいにな



桜遊園周辺のゴミの収集状況

っていますが、いまだに人目につかない場所などでは投棄が後を絶ちません。また、7月は河川愛護月間です。これからも引き続き、皆様の川である渡良瀬川・桐生川の環境美化にご協力をお願いいたします。

3. 本格的な出水の季節に備えて

①状況把握業務の紹介

渡良瀬川河川事務所桐生出張所では、「状況把握業務」を委託しています。これは、洪水時に管内の河川を巡回して、堤防の状況や樋管の操作状況、水防団活動状況などの情報収集を行うものです。今年は、**(株)片柳建設が行います**。状況把握班を見かけましたら周囲の情報等お寄せください。また、大きな地震の後にも堤防点検を巡回します。



(株)片柳建設の状況把握員

②許可工作物の履行検査

毎年、出水期に備えて橋梁や樋管などの許可工作物の履行検査を行っています。履行検査は、洪水など出水があっても工作物がきちんと機能するよう日常管理が行き届いているか、あるいは動作するかなどの検査をするものです。桐生出張所管内は、5月12日から5日間実施しました。**管内では特に大きな問題はありませんでした。**



樋管の履行検査実施状況



橋梁の履行検査実施状況



堰の履行検査実施状況

③重要水防箇所の合同巡視

重要水防箇所とは、水防団による効率的な点検の実施と危険箇所の早期発見のため、堤防高さや幅、過去の漏水実績などを考慮し、予め水防上重点的に巡視する箇所を重要な区間として決めておくものです。計画堤防に対し高さや断面が小さい箇所等程度に応じてA・B・要注意の3ランクに区分しています。今年は、5月28日午前中に渡良瀬川河川事務所で開催の後、午後に**消防署や市、県土木事務所の方々とこの重要水防箇所を見て回り、それぞれの場所や適用する水防工法などの確認を行いました。**



合同巡視の実施状況

④堤防点検

堤防点検は、毎年本格的な出水期を前に、渡良瀬川河川事務所の職員等が管内すべての堤防を点検するもので、徒歩による肉眼での確認を実施しています。桐生出張所管内では、6月3日を皮切りに、18日までの4日間、1日におよそ6km～10km歩いて点検しました。**大きな異常は見られませんが、特に桐生川では、イノシシの被害が目立ちます。**



堤防点検の実施状況

4. 奥利根川の3ダムに行きました。ー川づくりネットワークきりゅう主催見学会ー

さる6月7日（土）に、恒例となった「川づくりネットワークきりゅう」主催の見学会が開催されました。参加者は20名でした。今年は奥利根川の3ダム（藤原ダム・奈良俣ダム・矢木沢ダム）の見学に行きました。バスは朝8時に桐生市役所を出発し北関東自動車道～関越自動車道を北上して、最初の目的地である藤原ダムに10時20分頃到着しました。

藤原ダムでは、ダム管理者の国土交通省藤原ダム管理支所長の神保さん（前桐生出張所長）よりダムの役割（洪水調節・河川維持用水・発電）等の説明がありました。洪水調節では、平成23年7月の新潟・福島豪雨で藤原ダムに最大流入量950m³/sを記録し、その時の調節量は772m³/sであり、洪水期間中に約1,591万m³の水（東京ドーム約13個分）をダムに貯めたとの説明がありました。また、発電では、上流の玉原ダムから主に昼間に藤原ダムへ水を流し、その容量を確保するため、藤原ダムの水を玉原ダムに650万立方メートル預けているため、藤原ダムの水が少なく見えますとのことのお話もありました。ダム操作は、ダムの遠方操作室から操作を行う説明も受けました。その後、一行は40分ほどバスに揺られて奈良俣ダムに到着し管理所内でお弁当を広げて、昼食を取りました。

昼食後、奈良俣ダム管理者の独立行政法人水資源機構奈良俣ダム管理所 所長代理 山崎さんより奈良俣ダムの役割（洪水調節・河川維持用水・上水道用水・工業用水・発電）等の説明を受けました。利根川水系の中で第2の貯水量を誇る、石を積み上げた巨大ロックフィルダムで、ロックフィルダムとしては、全国第3位の高さとのことでした。平成23年7月洪水では、既往最大の流入量を記録し、計画高水流量を超えたそうです。約1,805万m³の水（東京ドーム約15個分）をダムに貯めたとのことでした。また、ダム本体の底の監査廊の案内もしてもらい、操作設備・計器類に関するいろいろなケーブルが通り、管理所へと繋がっています。これにより、管理所操作室での遠隔操作や各種データによる監視を行うことができるとの説明がありました。監査廊内は一年を通じて約10度に保たれていて、夏は涼しく冬は暖かいのが体験出来ますとのことでした。

最後に矢木沢ダムの見学を行いました。矢木沢ダムは、利根川の最上流部に位置するアーチ式コンクリートダムで、利根川水系で一番大きなダムです。資料館やダム本体等、各自見学を行いました。

桐生市役所には、ほぼ予定通りの17時に到着し、無事に解散となりました。

今回は、藤原ダムの重力式コンクリートダム、奈良俣ダムのロックフィルダム、矢木沢ダムのアーチ式ダムの3つの異なる型式のダムが見学でき、有意義なツアーでした。



藤原ダムの説明を聞いている様子



藤原ダム操作室にて説明を来ている様子



藤原ダム見学の様子



奈良俣ダムの説明を聞いている様子



奈良俣ダム監査廊にて説明を来ている様子



矢木沢ダム見学の様子

5. 「河川協力団体」の授与式がありました。

平成25年6月に「水防法及び河川法の一部を改正する法律」が公布され、この中で「河川協力団体制度」が創設されました。

これを受け、平成26年2月から渡良瀬川河川事務所が管理する渡良瀬川及び桐生川等の直轄河川区域について「河川協力団体」の募集を行い、桐生市内の渡良瀬川及び桐生川では、「川づくりネットワークきりゅう」の団体が指定され、5月7日に桐生市民活動推進センター「ゆい」で授与式がありました。

今後は、河川パートナーとして、活動いただくことにより、地域の実情に応じた多岐にわたる河川管理の充実に寄与することを期待します。

河川協力団体制度とは、自発的に河川の維持、河川環境の保全等に関する活動を行うNPO等の民間団体を支援するものです。



河川協力団体指定授与式の様子

6. 「河川愛護モニター」の委嘱式がありました。

河川愛護モニターは、桐生出張所管内で桐生川及び渡良瀬川上流部にそれぞれ1名委嘱しており、日常生活の中で把握した河川に関する要望やゴミの投棄などの情報を出張所に報告していただく方で、任期は2年です。7月1日午後、渡良瀬川河川事務所において河川愛護モニターの委嘱式がありました。

桐生川は引き続き、紺野満里子さん、渡良瀬川上流部は、新しく長澤治枝さんに委嘱状が渡されました。これからよろしくお願いします。



河川愛護モニター委嘱式の様子

7. 第8回水に親しむ会2014桐生川のお知らせ

8月17日(日)には、桐生川水辺の楽校(清流中学校前)において「川づくりネットワークきりゅう」主催による【第8回水に親しむ会2014】が開催されます。小さなお子様でも安全に川で遊べます。夏休みの想いで作りに皆様お誘い合わせの上、お出かけ下さい。お待ちしております。



【川づくりネットワークきりゅう】住民参加による川づくりを目指し、市民、団体、企業、学校、行政相互の「情報交換」と「情報の発信」を進めるとともに、「活動の連携」を目的に活動している市民団体で、懇談会を通常は桐生市民活動推進センター「ゆい」で開催しておりますが、変更になる場合もありますので、桐生出張所へお問い合わせ下さい。参加自由です。8月の懇談会は、6日です。

編集・発行：国土交通省 関東地方整備局
渡良瀬川河川事務所 桐生出張所
〒376-0004
群馬県桐生市小梅町1番7号
電話 0277-44-3724
FAX 0277-43-1493

ホームページ
渡良瀬川河川事務所
<http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/>
桐生川

<http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/kiryu/index.htm>



出張所の位置図

★ 編集後記 ★

7月になりました。昨年の渡良瀬川は渇水でしたが、今年ダムはほぼ満水です。台風の発生状況は現在7号です。今のところ渡良瀬川・桐生川に大きな洪水はありません。今年も渡良瀬川・桐生川に災害がありませんように！

本紙面へのご意見等お寄せ下さい。よろしくお願いします。